

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月6日

団体名 保護者の会みりかんない代表者 内田 久乃構成員 132人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、不登校の子どもをもつ保護者に対し、安心、安全な相談の場を設けることと、不登校に関する正しい知識と情報を広く発信することを目的としている

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数 ^{※1}	活動内容
5月19日	市民会館	市民(会参加者)	12人(2人)	社労士による障害年金についての勉強会
5月28日	なごみん	市民(会参加者)	15人(3人)	訪問看護師による訪問看護利用についての説明会
8月4日	市民会館	市民(会参加者)	16人(4人)	通信制高校の仕組みについての勉強会
9月27日	市民会館	市民 (講演会参加者)	38人(19人)	不登校、引きこもり家庭での課題と対策法の講演会

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

障害年金・訪問看護・通信制高校の説明会、勉強会では、これまで知らなかった多くのことを知り、学ぶことができました。講演会では、親の就労、ゲーム依存、ジェネレーションギャップ、進学問題と幅広い知識を知ることができました。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

不登校、引きこもりに関する講演会・勉強会を開催し、昨年度よりも参加者も増え、理解と支援の輪が広がった。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。